

都市づくりフォーラム 第29回

都市づくりトピックス

< 歩行者優先のまち～トランジットモール >

欧米には、中心街に車が入れない都市がいくつもあります。人々が車を気にせず自由に歩き回り買い物を楽しんだりしています。遠くの方は、郊外に車を止めてバスや路面電車に乗ってやってきます。これは、中心街がトランジットモールになっているからです。

トランジットモールとは、中心街のメインストリートなどで一般車両の乗り入れを制限し、道路を歩行者、自転車とバスや路面電車などの公共交通機関に開放することでまちなぎわいをつくりだそうとするものです。

トランジットモールを導入するまでには、地元から車が入れなくなることによって来る人が減るなどの理由で反対があったそうですが、導入してみると、にぎわいが復活したほか、交通事故が減少し、排気ガスや騒音の問題も解決したそうです。人だけでなく環境にも優しいことがわかりました。

日本では那覇市や前橋市で実施されているほか、宇都宮市や八戸市などで実験が行われています。

「安心・環境・にぎわい」を現代の都市づくりのキーワードとすれば、トランジットモールはそれを具現化する手段の一つといえます。みんなで歩きみんなで考える、そんな都市づくりが広がっています。

羽生のいいところミツケ

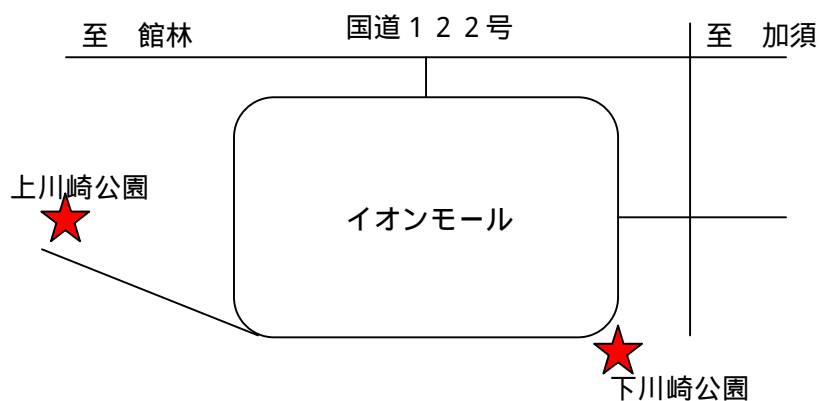
< 上・下川崎公園 >

イオンモール羽生の東にあるのが下川崎公園、西にあるのが上川崎公園です。どちらの公園にも健康遊具があり、軽いストレッチ運動ができます。下川崎公園には子ども広場があり、小さな子ども向けの遊具が設置されています。寒い時期は外に出るのも億劫ですが、たまには固くなった体をほぐしてみるのはいかがでしょうか。

この公園も、他の公園と同じく地元の皆さんによって管理されています。作って喜び(市)、使って喜び(利用者)、面倒を見て喜ぶ(地元の皆さん)。この連鎖が住みよい都市をつくる力になると思います。



(下川崎公園)



市民フォーラム

このたび、新田公園（西5丁目）と栃木西公園（東3丁目）に、ムジナもんといたちをあしらったトイレが完成しました。これは、公園を地域住民の健康増進と交流の場として多くの方に利用してもらえるようにするため、埼玉県ふるさと創造資金の補助金を活用して整備したものです。

二人とも羽生弁が飛び交う公園がお気に入りの様子。「えらいいトイレだでえ。きれいに使ってくんな。」と申しておりました、とか。

市民フォーラムへのご意見やいいとこミーケへの情報提供先は
都市計画課（内線272）
FAX 561 - 6380
Email toshikei@city.hanyu.lg.jp



(新田公園、西5丁目)



(栃木西公園、東3丁目)